

第17回 コ・メディカル形態機能学会総会 議事録

会の成立の確認

現在の会員 256 名

出席者 54 名、委任状 108、合計 162 名、半数 128 名を超え総会は成立。

議長の選出

立候補なく、学術集会長河野先生を議長として選出。

議長 河野 史 先生

1. 平成 29 年度事業報告（中谷 壽男先生）

1) 第 16 回学術集会の開催の報告

2017 年 9 月 2 日（土）～9 月 3 日（日）名古屋大学大幸キャンパス、
集会長藤本悦子先生、参加者 113 名 演題数は口演 21 編、示説 22 編

2) 会費の納入通知と雑誌を別発送

会費の納入通知が遅れ、少し混乱 10 名くらいが学術集会費の参加費を納められていた。

2018 年 4 月 1 日時点で会員数 249 名

3) 機関誌の発行状況

昨年 16 巻 1 号 8 月 2 編、今年 3 月 2 号 4 編、もう少しあった方がいいと隅田先生と話した。

2. 平成 29 年度会計報告（田口 明子先生）

おたずね

ヨンザキクニオさんのお知り合いがいらしたら田口まで連絡を、会費のみ納入され、手続き未の状況。

1) 平成 29 年度会計報告、機関誌 P45 参照

平成 29 年度収入の部

前年度から繰り越金 1,780,977 円

平成 29 年 純収入 795,184 円（P45 収入の部合計から繰越金を引いた額）

支出 982,750 円 予算建てより少なくなっている

監査人、野田徹、高橋敬両名より監査を受けたが P45 に監査人の承認印がない。野田徹先生より書類を高橋先生と確認、監査済みとの報告がなされた。

質問はなく、雑誌 P45 に掲載の会計報告は承認された。

3. 平成 30 年度事業計画（中谷 壽男先生）

(1) 第 17 回学術集会の開催 2018 年 9 月 1 日（土）～2 日（日）佐賀大学鍋島キャンパス
集会長河野 史先生

(2) 機関誌の発行 2018 年 17 巻 1 号 8 月、2019 年 3 月に 2 号発刊予定。

4. 平成 30 年度予算案（田口 明子先生）

1) 機関誌 P46 記載事項の訂正：掲載の 1. 平成 30 年度収入の部、2. 平成 30 年度支出の部

・ 1. 平成 30 年度収入の部の項目「H29 年度収入予算」を「H30 年度収入予算」に修正。

・ 2 行目項目欄「H29 年度会費」を「H30 年度会費」へ訂正。

- ・同じく、平成 30 年度支出の部の項目、「H29 年度支出予算」を「H30 年度支出予算」へ、
- ・3 行目「H29 年度会誌第 16 巻 1 号支出」を「H30 年度 17 巻 1 号支出」へ修正。

2) 平成 30 年度収入の部について

- ・前年度の繰越金は 1,593,411 円。
- ・H30 年度会費収入、会員数 249 名（既に超える）、新入会 10 名、退会 10 名予想で 747,000 円。
- ・会誌 16 巻 2 号掲載料、17 巻 1 号掲載料、1 論文 35,000 円、各 2 論文は最低掲載されるとして各 70,000 円、合わせ 14 万とした。その他は昨年を参考に計上した。
- ・合計 繰越金合わせ 2,496,390 円

3) 平成 30 年度支出の部について

【修正箇所の追加】

- ・5 行目 委任状の往復はがき代と印刷代の備考欄に第 16 回学術集会用「第 17 回」に訂正。
- ・支出はほぼ例年通り、平成 30 年度会誌第 16 巻 2 号は支払い済み、小計 1,048,668 円を計上。
- ・来年度へ繰越金 1,447,722 円、合計 2,496,390 円
- ・平成 30 年度支出の部の訂正の追加（藤本先生）

下から 8 行目、第 15 回学術集会補助費 70,000 円例年通りは第 17 回へ修正が必要。

以上平成 30 年度予算案は承認された。

5. 「次世代の会予算について」（中谷 壽男先生）

次世代の会予算 20 万を計上しているがシンポジウムだけでは予算が残る、であれば論文掲載にしたいとのことで、新企画が検討されているので次世代の会より説明。

形態機能学会 次世代の会 会長 鹿児島大学 榎間春利先生

若手研究者支援事業 「形態・機能 Structure and Function」掲載料補助の募集について（別添）
以下の報告があった。

これまで、次世代の会ではシンポジウムを開催、平成 28 年度第 1 回、第 2 回コ・メディカルでの研究に関して、今年度第 3 回レディネスや意欲、教育シンポジウムを実施しているが、シンポジウムだけでは予算が残る。次世代の会は若い人を育てていくことを目的としており、また機関誌の論文数を増やしていくためにも、学術集会では学部生や大学院生など若手が多く発表しているので、機関誌への投稿者を増やす論文発表と論文作成能力の支援、投稿料を援助する新企画を提案する。尚、申請資格者を 35 歳未満に設定、若手とした。論文作成は指導教員の指導の下、共著で投稿としている。隅田先生へ投稿の際に「次世代の会掲載料補助申請」と論文タイトルページに記載。査読は形態機能の流れによる。掲載となった場合に補助となる。

- ・田口先生より申請資格者の論文作成は指導教員の指導の下、共著でというのは、学部生、大学院生に限るとしてはどうかと提案があり、合意された。

次世代の会 若手研究者支援事業が承認された。

尚、今集会で明日配布および今後ホームページへも掲載されることとなった。(広報の河上先生へ)

6. 平成 30 年度役員会での審議決定事項の報告

第 18 回 金沢大学 中谷 壽男先生

第 19 回 鹿児島大学 榎間 春利先生

第 20 回 北里大学 田口 明子先生

以上、承認された。

7. その他

1) 会費の納入に関するお願い。

2) 3 年間会費未納の場合は規則通り、退会とする。

3) 2 年前から学術集会長は役員会にオブザーバーとして参加することが提案されている。

4) 役員の新選挙人は 65 歳までとして世代交代を図る。

5) 入会の申請書に生年月日の記入欄を入れる。

以上 5 項目が承認された。

来年の学術集会のお知らせ

第 18 回コ・メディカル形態機能学会 金沢大学鶴間キャンパス 中谷 壽男先生より次期集会の案内がなされた。

議長解任、総会終了

2018 年 9 月 1 日

司会 中谷 壽男先生、書記 山本真弓